

# こどもの国ニュース

- 2 国産羊毛の品評会で3年連続の金牧場さんば
- 3 開園当時の設計図などを寄贈 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 年中開催 野菜の収穫イベント しぜんのことあれこれ

第570号 2017年9月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会  
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)  
編集・制作 (株)朝日新聞メディアプロダクション 印刷 (株)朝日プリンテック

こどもの国ニュースの用紙は  
王子製紙株式会社のご提供によるものです



夏休みのお楽しみ「セミの羽化とカラスウリの花かんまつ会」を7月30日(日)と8月6日(日)の夜に開きました。閉園後に園内に入ることができる唯一のイベントです。参加者は内周道路を1周する約1時間半のナイトハイクを満喫しました。

## 盛夏のナイトハイク 満喫 羽化するセミを探し観察

講師から日暮れ時の園内の自然などについて話を聞き、7時ごろ4班に分かれて出発。草や木の枝、葉っぱなどを懐中電灯で照らし、羽化するセミを探しました。殻から抜け出して羽を乾かすまでの羽化には4時間ぐらいかかりますが、そっくり返って殻につかまるなど各段階の様子を観ることができました。子どもたちは、セミに触らないように一歩離れてじっと見守りました。カラスウリの花の咲いている場所では、レースのような花を見て、「わあ、きれい」と、ため息が漏れました。園内に道を照らす電灯はありません。第2トンネルは75mも

## バッタ 捕まえににおいで!



9月になると、こどもの国のあちこちの草地でバッタが跳びはねる様子が見られます。そこで、バッタにちなんだイベントを紹介します。家族やグループで参加して、バッタづくしを楽しんでみませんか。



「バッタを捕まえてみよう」は17日(日)、18日(祝)に開催します。各日10時半、正面入口広場に、スニーカーなどしつかりした靴をはき、虫あみと虫かごを持って集まってください。バッタは跳んだりはねたりするので、小さな子どもたちでも簡単にみつけれられます。捕まえたバッタの種類が知りたいとき



は同行のスタッフに気軽に聞いてください。昨年は、オンブバッタやクルマバッタ、イボバッタ、シヨウリヨウバッタ、ヒナバッタなどを捕まえることができました。続いて、「バッタ飛ばし大会」が各日13時から中央広場で開かれます。自分で捕まえたいろいろな種

## イベント多彩 工作教室も

類のバッタを飛ばして、その距離を競います。最長記録を出した人には景品をプレゼントします。50メートル超跳ぶバッタもいます。ぜひ挑戦してみてください。

23日(祝)と24日(日)には、児童センター工作教室で「バッタを作ろう」があります。各日10時半、13時、14時半からの3回で、定員各15人、参加費300円です。

木の枝と針金を使って作りま。図鑑や捕まえたバッタを観察して、頭と胴の比率や、足の構造、長さを調べておくと、より本物そっくりのバッタを作ることができます。

16日(土)から18日(祝)の3日間、秋の自然スタンプビンゴも開催します。正面入口広場で受け付けます。カラーの台紙のマス目に、バッタなど好きなスタンプを押して、その絵柄を探してビンゴを作りましょう。

ある長いトンネルで、真っ暗闇の体験もしました。歩いていると宇宙にいるような、ふわっとする感覚を味わいました。最後に白い布に光を当てたらイトトラップに集まる虫たちを観察して解散しました。

### お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育 長 各位  
教育事務所長各位  
社会福祉法人こどもの国協会

こどもの国 9月・10月の催し  
☎045-961-2111

- 9月
  - 2日回、3日回 ペットボトルロケットを飛ばそう 10時～15時、中央広場。雨天中止。ペットボトルに紙パックの翼をつけて飛ばしてみよう。
  - 2日回、9日回、16日回 あそびの広場 簡単な工作で遊ぼう。11時～15時、2日せせらぎ前テント。9、16日プール発券所前。雨天中止。
  - 9日回、10日回、30日回 軽スポーツであそぼう 10時～15時、中央広場。雨天中止。竹馬、フラフープ、なわとびなどの無料貸し出し。
  - 10日回 ゆめゆめマーケット 13時～15時、児童センター。使わなくなったおもちゃや子供服、絵本などを持ってくるとマーケットで使えるお金「チャイル」に交換でき、お店で買い物が楽しめる。
  - 10日回 フープマン・ユーヤのフラフープ教室 13時～15時、中央広場。ギネス記録保持者のフープマンから技を直伝する。雨天中止。
  - 16日回、17日回、18日回 自然スタンプビンゴ 開園～14時30分、正面入口広場受付。参加費100円。雨天中止。
  - 17日回 紙飛行機を飛ばそう 10時～14時、なかよし広場。輪ゴムで飛ばす紙飛行機を無料で町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。雨天中止。
  - 17日回、18日回 バッタを捕まえてみよう 1面参照。
  - 17日回、18日回 バッタ飛ばし大会 1面参照。
  - 17日回、18日回 たんぼぼフリーマーケット 9時30分～16時、中央広場。荒天中止。出店希望の方は「たんぼぼフリーマーケット」☎090・9376・6098まで。
  - 18日回 敬老の日は65歳以上入園無料(年齢のわかるものをご持参ください)
  - 24日回 紙芝居ライブ 11時、13時、14時30分の3回、児童センター。「心をつなぐ紙芝居の会」による実演。
- 10月
  - 1日回 フープマン・ユーヤのフラフープ教室 9月と同じ。
  - 1日回、9日回 軽スポーツであそぼう 9月と同じ。
  - 1日回 秋の虫と木の実のかんさつ会 10時30分、ビクターセンター前集合。雨天中止。
  - 7日回、14日回、21日回 あそびの広場 9月と同じ。プール発券所前。
  - <こどもの国秋まつり 7日～9日>中央広場
  - 8日回 キャラクターショー 11時30分、14時の2回。雨天時は皇太子記念館。無料。
  - 9日回 第3回フープマン・ユーヤ杯フラフープ大会 詳細は後日HP。雨天時は皇太子記念館。無料。
  - 7日回、8日回、9日回 けん玉教室 日本けん玉教室の先生が指南。10時～15時。雨天中止。
  - 8日回、9日回 かざぐるまづくり 10時～15時。雨天中止。
  - 7日回、8日回、9日回、14日回、15日回 自然スタンプビンゴ 9月と同じ。
  - 7日回、8日回、9日回、14日回、15日回 たんぼぼフリーマーケット 9月と同じ。
  - 9日回、22日回 紙芝居ライブ 9月と同じ。
  - 15日回 紙飛行機を飛ばそう 9月と同じ。
  - 22日回 第36回こどもの国吹奏楽コンテスト 10時～16時、皇太子記念館。鑑賞自由。
  - 22日回 青空コンサート 10時～15時、中央広場。鑑賞自由。雨天中止。
  - 28日回、29日回 太鼓であそぼう「ドラムサークル」 11時、13時、15時、中央広場。アフリカの太鼓「ジャンベ」などを輪になって演奏。雨天時は皇太子記念館。
  - 28日回、29日回 どうぶつマラカスをつくろう 10時～15時、中央広場。雨天中止。
  - 28日回、29日回 家族でサツマイモ掘り 10時30分、13時の2回、定員各部25組計100組、児童センター奥の畑。参加費700円。小雨決行。応募は往復ハガキで10月13日必着。詳細はHPで。
  - ◇児童センター工作教室 開始時間は10時30分、13時、14時30分の3部制。定員は各部15人。参加費300円▽9月10日回、18日回ビー玉万華鏡▽23日回、24日回バッチを作ろう▽10月8日回、9日回なわとび作り▽15日回、29日回むにゅむにゅ星人
  - ◆わくわく焼き物体験 開始時間は10時30分、13時30分、児童センター。定員は各部20人、参加費必要。仕上がりは約2カ月後。▽9月3日回手ロクロお皿(800円)▽小学校高学年向け▽17日回陶器板の時計(2,000円)▽10月1日回たたら作りのカップ(800円)▽22日回手形プレート(800円)
  - こどもの国牧場の催し■ 問い合わせ☎045・962・0511
  - ◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。◇乳搾り体験/土曜、日曜、祝日 11時、牧場牛舎前。開園より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上対象)、参加無料。雨天中止。

国産羊毛の品評会3年連続の金

「毛質日本一」の羊見においで

国産羊毛の品評会「フリースオブザイヤー2017」に出  
品し、全国各地の牧場と競いあい、金賞を獲得しました。9  
月には、それらの羊毛を使ってプローチを作るイベントがあ  
ります。

牧場さんぽ

金賞を受賞したのは、実は一  
昨年、昨年に続き3年連続のこ  
とです。こうした高い評価が  
得られるのか、お話しします。



質の良い羊毛を収穫するの  
最も大切なことは、羊を健康に  
飼育することです。栄養不足の  
羊や、病気をした羊は毛が切れ  
やすくなるのです。日々、羊の  
健康に気を配ることがとても大  
切です。

他の牧場に比べて優れている  
のはそれだけではありません。

羊毛に混じっているゴミの少な  
さです。

踏んで流して味わって「おいしかった！」



「足踏みうどん」と「流しそうめん」大盛況

生地から手作りする「足踏みうどんを作っ  
てみよう」を、6月25日(日)に野外炊事場  
で開催しました。初のイベントに58人が参加  
しました。

子どもたちは、ボールに入れた小麦粉に塩  
水を加えてこね、ドッジボール大になった生  
地をビニールシートではさみ、交替しながら  
足でしっかりと踏みました。踏むことで弾力の  
ある生地に仕上がります。30分ほど寝かせた  
生地をのし棒で伸ばし、打ち粉をしながら包  
丁で3ミリ幅ほどに切ります。

参加者はそうめんと一緒に流す具材のキュ  
ウリとハムを星形に形抜きしたり、薬味のネ  
ギを刻んだり、しょうがを下ろしたりして準  
備をしました。

七夕前の土日、7月1日と2日に「七夕流  
しそうめん」も野外炊事場で開催し、両日合  
わせて170人が参加しました。

### 各地のこどもの国 9月・10月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319  
9月16日～18日 子どもの国秋まつり▽17、18日 なかそらち大収穫祭
- 霊山(霊山)子どもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211  
9月24日まで開催 鉱物展示 スズキヨシカズコレクション「いしたちのななしよばなし～石が話してくれたコト～」
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174  
9月3日 割られず逃げて!水風船オニごっこ▽10日 WANTED!おたずね者を探し出せ!▽17日 キャラクターショー▽18日 あそびラボに潜入☆光のアートコンテスト▽24日 うちわで挑戦!アメすくい大会
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933  
9月23日 あたごやま自然観察会(敷地内での自然観察)▽10月8日、9日 愛宕山秋祭り(模擬店屋台など)
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555  
土日祝 ニジマスの釣り体験、塩焼き体験、アルパカとのふれあい▽毎日 カヌー体験
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151  
9月18日まで 謎解きウォーキング 夏▽17日、18日 あいちマーブルタウン2017▽9月30日～12月17日 謎解きウォーキング 秋▽9月30日 開園記念祭▽10月1日 開園記念祭▽10月7日、8日 3世代でスポーツを楽しもう▽10月9日 秋の森の観察会 アサギマダラマーキング観察会▽10月21日、22日 ウェルカムハロウィン▽9月30日～12月17日 謎解きウォーキング 秋
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501  
9月3日 お話の日、オカリナ・ミニコンサート▽9日 季節のイベント「お月見を楽しもう!」▽10日 季節のイベント「おじいちゃん、おばあちゃんありがとう!」▽23日 お話の日、ゆびキャラアート▽10月7日 ひょうたんワークショップ、お話の日▽8日 ハロウィンの3D立体カードをつくらう▽15日 青空パークヨガ、手品・腹話術をみよう▽22日 季節のイベント「ハロウィンのハッピーキャンドルをつくらう!」、お話の日
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392  
9月2日 なきぞみをつくらう▽3日 木de作ろう▽9日 竹馬作り▽10日 木と木の実のストラップ作り▽16日 飛ばして遊ぼう▽17日 カヌー体験教室▽23日 ころころめいろ作り▽24日 栗大福作り▽30日 ネームプレート作り▽9月30日～10月28日の土日 さつまいも掘り体験
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811  
9月16日 はたらく自動車やってくる▽17日 チムチムコメディパフォーマンスショー▽23日 木登り体験Tree+ing▽24日 ロボットプログラミング教室▽10月1日 親子ふれあいマラソン大会▽7日 秋のわんぱく運動会▽14日 キノコを探しにでかけよう▽15日 植菌体験!キノコをうえよう▽22日 こどもの国農園収穫祭「いも掘り」
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190  
9月16日～18日 「チャーガンZOOまつり」▽23日、24日 「動物愛護週間イベント」

## ご存じですか ユニークな建物たち

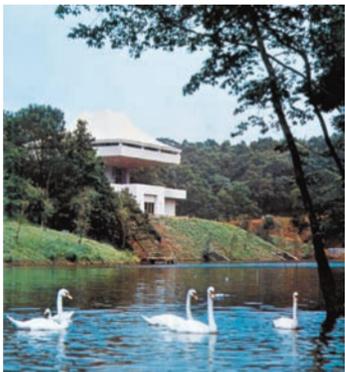
### 開園当時の設計図など寄贈

#### 近現代建築資料館 桐原調査官に聞く

こどもの国協会は、52年前の開園当時の設計図など建築資料を、国立近現代建築資料館に寄贈しました。史料的な価値について、桐原武志主任建築資料調査官に聞きました。

こども動物園のちよつと高 いところにある「フラワーズ エルター」＝写真上＝を知っていますか? 花びらが開いたような形と、閉じたような形のかわいらしい休憩所です。これを設計したのは、黒川紀章という建築家です。

子どもたちを包み込むような形と、閉じたような形のかわいらしい休憩所です。これを設計したのは、黒川紀章という建築家です。



1964年の東京オリンピック

日本の近現代の設計図面やスケッチは、海外で注目されています。

1964年の東京オリンピックの建築資料も、整理された後には、展覧会で公開されますので、ぜひ見に来てください。

国立近現代建築資料館 東京都文京区湯島4丁目(03・3812・3401)。常設展示はなく、企画展示に応じて開館。詳しい情報は資料館HPに記載。 <http://nana bunka.go.jp/>

「トラルロジ」＝同下＝、地面から大きなキノコが生えているような「林間学校」、曲線の屋根が連続する「児童館」、三角屋根がかわいい「アンデルセン記念の家」などです。

建築するには、最初に建築家が設計図面を描きます。建物はなくなっても、図面や、工事中から完成時まで撮った写真などの建築資料が残されています。こどもの国の建築資料も、建築の文化を記録する貴重な資料であることが認められ、今回の寄贈となりました。

「自然の扉 ひらけごま」

日暮れごろ、虫の音が聞こえる季節になってきました。私たちの身近で一番聞く機会の多い虫の音は、コオロギの仲間のアオマツムシの音でしょう。

石の下や隙間などでも見つけることができます。膝の高さから大人の胸ほどの藪や深い草むらにいますのがマツムシ、カンタン。木の上にいるのがカナタタキ、クサヒバリ、最も高いところにいるのがアオマツムシです。樹上で生活しているうえ、葉のような体のため、音を聞いたことがあっても見たことがありません。

## 夏の終わりを告げる音

「リーリーリー」と大きな音を響かせます。外来種で、最初に確認されたのは東京・赤坂のケヤキの木だと言われています。明治時代、材木について外国から入ってきました。東京から広がり、今では本州、四国、九州でも音を聞くことができます。街路樹があれば暮らしていくことができるので、都会にも多くいます。

コオロギの仲間は茶色のものが多いのですが、アオマツムシは葉のような緑色をしています。オスは背中(まはね)の中心部分が茶色く、左右の前翅(まはね)にある音を出す部分が透明になっています。

近年では、深い草むらが減り、聞くことが難しい虫の音もあります。目を閉じて、自然の音を聞き、夏の終わりに感じてみてはいかがでしょうか。日中の暑さも少し忘れることができるかも知れません。

プロ・ナチュラリスト 石井 碧

ワクワクに、フキフキを。

アルコール 無香料      ノンアルコール 無香料  
99%除菌 アルコール 無香料      ノンアルコール オレンジの香り

スマートブタ ウエットン 除菌 ウエットティッシュ

領域をこえ 未来へ OJI

※ご使用の際は、商品に記載された<ご使用上の注意>をよく読んでからご使用ください。

かわらが♥ハート nepia

